

転職サービス「doda」、 「第3回 自社のリモートワーク・テレワークに関する調査」を実施

～第4回緊急事態宣言解除後のリモートワーク・テレワーク体制は約8割が「変更なし」と回答
リモートワーク・テレワークを実施していると答えた採用担当者は約7割～

パーソルキャリア株式会社が運営する転職サービス「doda（デュード）」（編集長：喜多 恭子）は、採用担当者^{※1}を対象に、「第3回・自社のリモートワーク・テレワークに関する調査」を行いましたので、結果をお知らせいたします。

※1：過去パーソルキャリアのサービスや資料のご利用、名刺交換をさせていただいた方など、採用業務に携わったことのある方



「doda」では、「リモートワーク・テレワーク継続宣言！いまこそ働き方改革を進める先進的企業の求人特集

< <https://doda.jp/kyujin/pickup/sp200831.html> >」を掲載しております。

【主な調査結果】

- ◆第4回緊急事態宣言解除後（2021年10月時点）でのリモートワーク・テレワーク実施割合は、全体の約7割（69.7%）、同年3月の前回調査から7ポイント上昇
- ◆第4回緊急事態宣言解除後（2021年10月以降）のリモートワーク・テレワーク体制について、約8割（76.4%）が「変更なし」と回答
- ◆第4回緊急事態宣言解除後（2021年10月以降）、リモートワーク・テレワークで拡充する体制は「頻度」が約5割で最多（47.0%）、「フルリモートの導入」も1割弱（8.5%）
- ◆約3割（31.5%）の採用担当者が、リモートワーク・テレワークの実施により「応募者の意向が上がった」と感じている
- ◆今後、リモートワーク・テレワークを充実させないことが「採用や社員の定着にマイナスにはたらく」と回答した割合は約5割（46.3%）

■第4回緊急事態宣言解除後の2021年10月時点でリモートワーク・テレワークを実施していると回答した採用担当者は、全体の約7割（69.7%）。前調査から7ポイント上昇

2021年10月時点のリモートワーク・テレワーク実施状況を尋ねたところ、約7割（69.7%）の採用担当者が「実施している」と回答、2021年1月の前回調査^{※2}と比較すると7.0ポイント増加しました（図①参照）。

また実施状況の変化については、約4割（40.5%）が「緊急事態宣言の回数が増えるにつれ、リモートワーク・テレワークが実施できている」と回答（図②参照）。リモートワーク・テレワークというワークスタイルは、緊急事態宣言が第1回（2020年4-5月）から第4回（2021年7-9月）へと回数を重ねるごとに、浸透している傾向がみとれます。

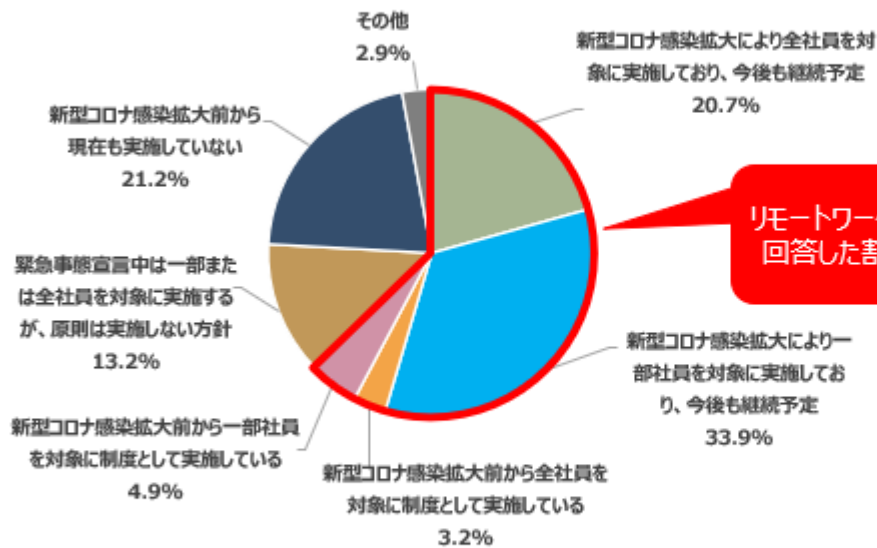
※2：https://www.persol-career.co.jp/pressroom/news/research/2021/20210322_02/

問い合わせ先 パーソルキャリア株式会社 広報部

TEL：03-6757-4266 FAX：03-6385-6134 pr@persol.co.jp

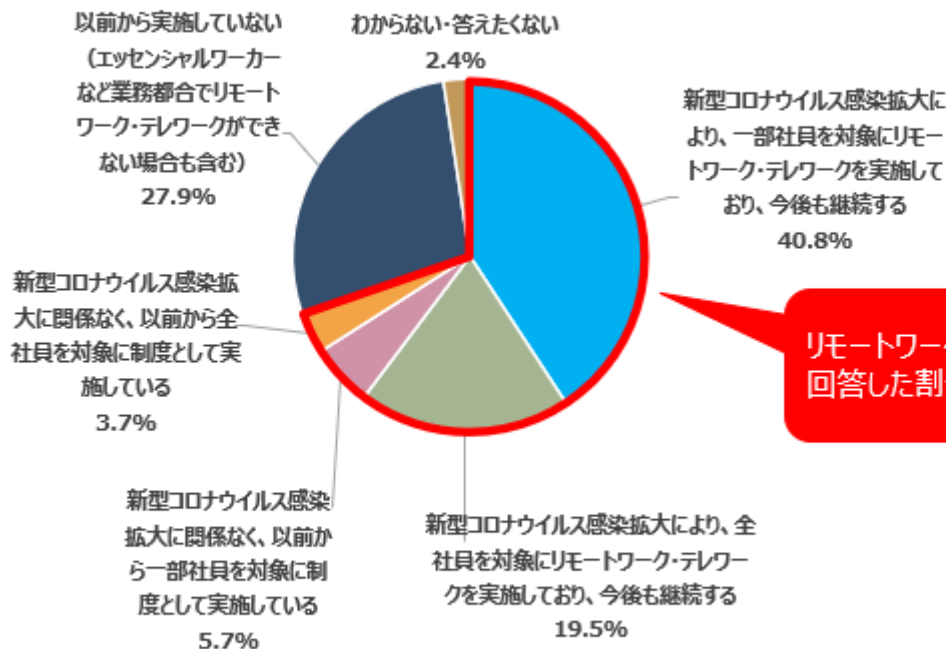
【図①】リモートワーク・テレワーク実施状況

前回（2021年1月調査） N=1,094
 ※調査時 11都府県に緊急事態宣言発令



リモートワーク・テレワークを実施していると回答した割合は、約6割（62.7%）

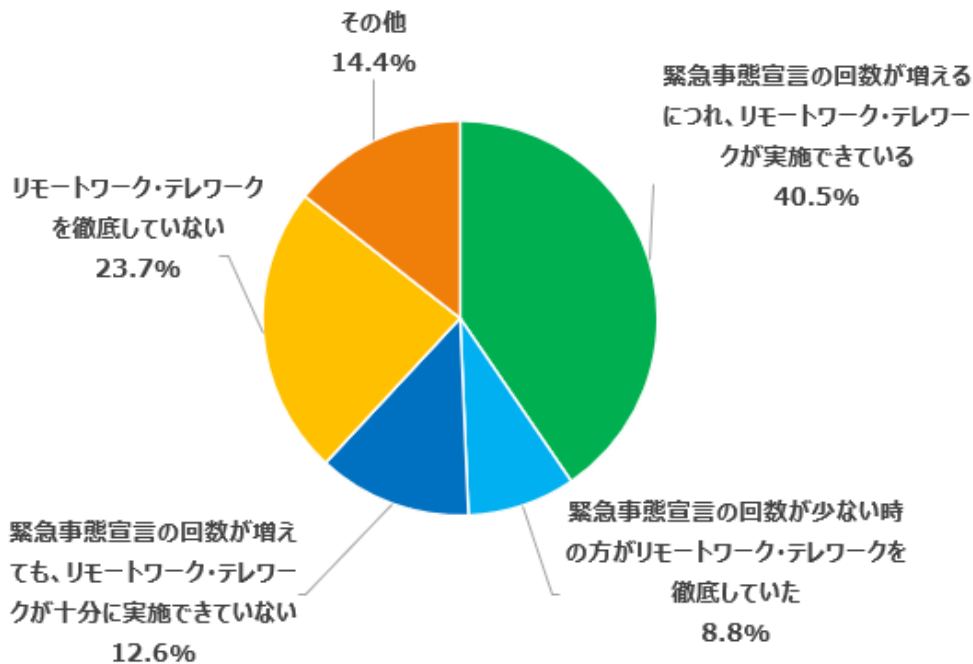
今回（2021年10月調査） N=667
 ※調査時 第4回緊急事態宣言、解除後



リモートワーク・テレワークを実施していると回答した割合は、約7割（69.7%）

※転職サービス「doda」、「第3回自社のリモートワーク・テレワークに関する調査」

【図②】緊急事態宣言の回数を経るなかでの実施状況変化（N=667）

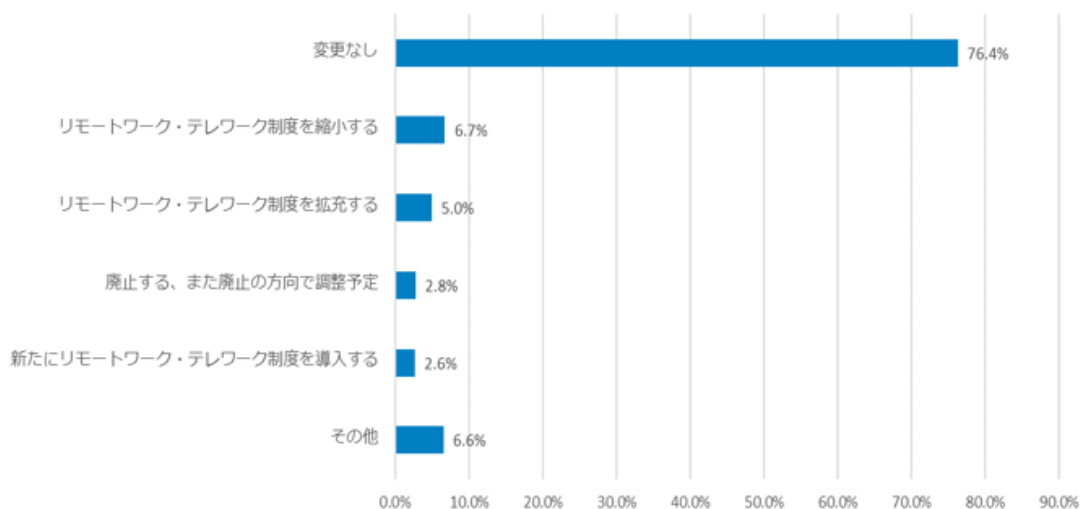


※転職サービス「doda」、「第3回自社のリモートワーク・テレワークに関する調査」

■第4回緊急事態宣言解除後（2021年10月以降）のリモートワーク・テレワーク体制は、約8割(76.4%)が「変更なし」と回答

2021年10月以降のリモートワーク・テレワーク体制については、約8割(76.4%)が10月以降の体制を変える予定がないことが分かりました（図③参照）。一方で、「リモートワーク・テレワーク制度を縮小する」「廃止する、また廃止の方向で調整予定」と回答した採用担当者の割合は合計1割（9.5%）程度にとどまりました。4回目の緊急事態宣言が解除された2021年10月以降も、新型コロナウイルス感染症拡大前の働き方に戻るのではなく、感染症対策を想定した新しい生活様式に合わせたリモートワーク・テレワークの実施継続が見込まれます。

【図③】2021年10月以降のリモートワーク・テレワークについて（N=667）※複数回答

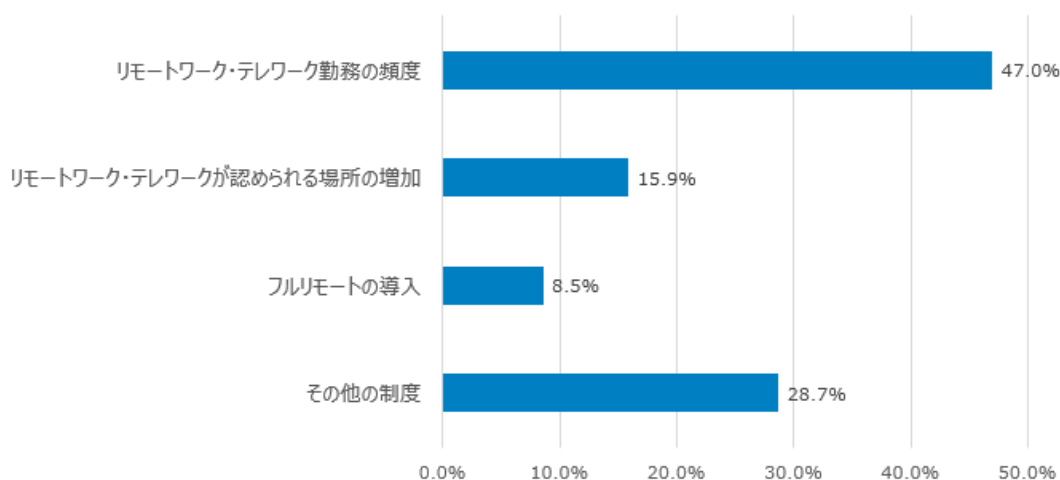


※転職サービス「doda」、「第3回自社のリモートワーク・テレワークに関する調査」

併せて、2021年10月以降、「リモートワーク・テレワーク体制を拡充する」と回答した採用担当者に、何を拡充するか尋ねたところ、「リモートワーク・テレワーク勤務の頻度」が最多で約5割弱（47.0%）に上りました（図④参照）。「フルリモートの導入」という回答も1割弱（8.5%）みられ（図④参照）、リモートワーク・テレワーク勤務がある程度日常化してきたなかで、リモートワーク・テレワーク勤務を許可する頻度を上げていこうという動きが出ています。新型コロナウイルス感染症の影響が出始めてから約2年が経過し、勤務形態のリモート化が進むにつれ、課題の把握と対策が講じられてきたあらわれと推測できます。

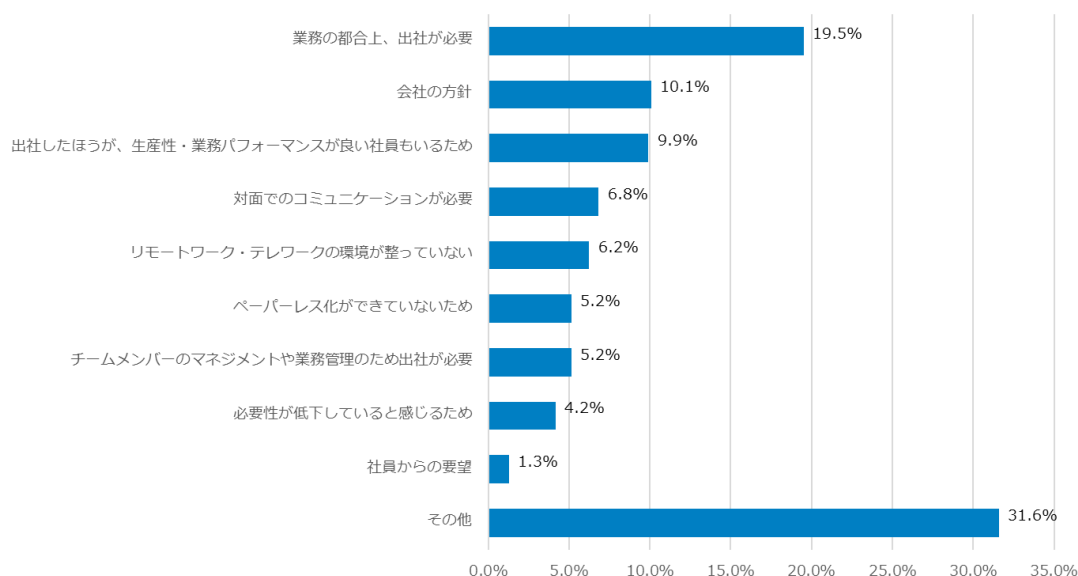
一方、2021年10月以降「リモートワーク・テレワーク体制を縮小する」「廃止する、また廃止の方向で調整予定」と回答した採用担当者に、縮小または廃止する理由を尋ねたところ、「業務の都合上、出社が必要」が約2割（19.5%）で最多回答となりました（図⑤参照）。しかし、大多数の割合を占めているわけではなく、以降「会社の方針」（10.1%）「出社したほうが、生産性・業務パフォーマンスが良い社員もいるため」（9.9%）と続き、また「その他」の回答も31.6%に上っています。

【図④】2021年10月以降のリモートワーク・テレワーク体制で拡充するもの（n=164）※複数回答



※転職サービス「doda」、「第3回自社のリモートワーク・テレワークに関する調査」

【図⑤】2021年10月以降のリモートワーク・テレワーク体制で縮小・廃止する理由（n=65）※複数回答



※転職サービス「doda」、「第3回自社のリモートワーク・テレワークに関する調査」

■今後、リモートワーク・テレワークに関する制度や環境を充実させないことが「採用や社員の定着にマイナスにはたらく」と回答した人は5割弱（46.3%）に

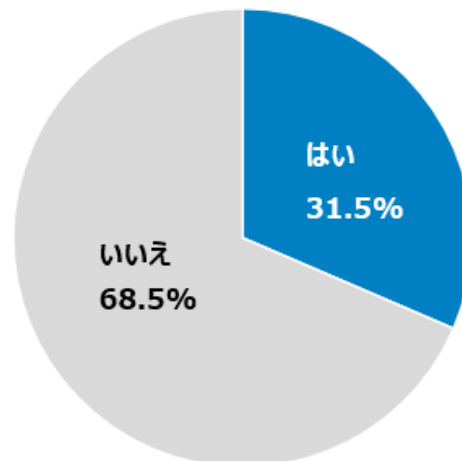
リモートワーク・テレワーク実施による自社求人への応募者への影響について尋ねたところ、「現在リモートワーク・テレワークを実施している」と答えた採用担当者のうち約3割（31.5%）が、リモートワーク・テレワークを実施していることで「応募者の意向が上がったと感じる場面があった」と回答しました（図⑥参照）。また、「面接する機会が増えた」「通勤エリアを問わず採用を行えるようになった」「リモートワークがいい会社環境であるとアピールできる」など、リモートワーク・テレワークというワークスタイルによってポジティブな変化が生まれていることがみとれます。

また別の個人側への調査^{※3}で、「転職を検討する際にリモートワーク・テレワークを実施しているかどうかは、応募者の意向に影響しますか？」と尋ねたところ、「とても影響する」と回答した人は約3割（33.0%）、「やや影響する」と回答した人は約2割（22.7%）となっています。

※3：「第3回リモートワーク・テレワーク企業への転職に関する調査」

< https://www.persol-career.co.jp/pressroom/news/research/2021/20211129_02/ >

【図⑥】リモートワーク・テレワークを実施していることで、
応募者の意向が上がったと感じる場面はありますか（n=448）

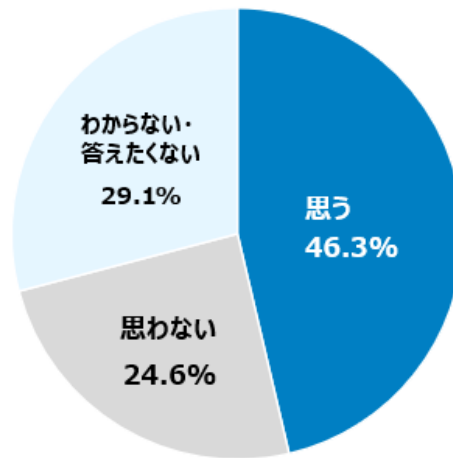


※転職サービス「doda」、「第3回自社のリモートワーク・テレワークに関する調査」

また、前回に引き続き、リモートワーク・テレワークに関する制度や環境をより充実させないことが「採用や社員の定着にマイナスにはたらくと思いますか」と尋ねたところ、「思う」と回答した割合は半数近く（46.3%）に上りました（図⑦参照）。

冒頭で示した「2021年10月時点でリモートワーク・テレワークを実施している」との回答が約7割（69.7%）に上った動機の一つと考えられ、社員や転職希望者の意識の変化が人材の流動に影響を及ぼしていると推測できます。

【図⑦】今後、リモートワーク・テレワークに関する制度や環境をより充実させないことが採用や社員の定着にマイナスにはたらくと思いますか（N=667）



※転職サービス「doda」、「第3回自社のリモートワーク・テレワークに関する調査」

<調査概要：図①～⑦>

- ・対象者：過去パーソルキャリアのサービスや資料のご利用、名刺交換をさせていただいた方など、採用業務に携わったことのある方
- ・回答人数：667人
- ・調査手法：インターネット調査
- ・調査期間：2021年10月19日～10月25日

■「第3回リモートワーク・テレワーク企業への転職に関する調査」

< https://www.persol-career.co.jp/pressroom/news/research/2021/20211129_02/ >

20～30代のdoda会員に対して「リモートワーク・テレワーク企業への転職に関する調査」を行いました。結果はこちらよりご覧ください。

■「doda」について< <https://doda.jp> >

「doda」は、「はたらく今日が、いい日に。」をスローガンに、転職サイトや転職エージェント、日本最大級のdoda転職フェアなど、各種コンテンツで転職希望者と求人企業の最適なマッチングを提供しています。